

## 第3回総会報告

対話でつなごう滋賀の会

13：30 定刻に松田馨幹事の司会で開会、開会挨拶を寺川庄蔵代表が「短期間に新幹線栗東新駅中止など大きな公約を実現してきたが、課題も大きい、この総会を機に、組織を強化し政策能力を高めたい」などと述べた後、嘉田由紀子知事が新幹線新駅中止、ダム見直し、造林公社の借金問題など、県政報告を中心に挨拶されました。

来賓挨拶では、最近結成された「対話でつなごう箕面の会」の斉藤輝久代表が「滋賀に学んで箕面市でも市民派市政を発展させたい」と述べました。

続いて、出席いただいた県議会議員から、沢田たか子対話の会・びわこねっと代表、中谷哲夫湖政会代表、青木愛子副議長（民主党・県民ネット）からそれぞれ県議会活動を交えて祝辞を述べていただきました。

特別講演では、宮内建設宮内寿和棟梁が「滋賀県の木を使って家を建てる」と題して話され、美空ひばりは甲賀のヒノキを使って家を建てたという優れた滋賀県産材のエピソードを交えながら、時代を先取りした環境にも良い水中乾燥のスギとヒノキによる日本建築のすばらしさをわかりやすく講演していただき、こういう方ががんばっておられることがわかり感銘しました。

ここで、橋川渉草津市長が元気に駆けつけていただき、「3月21日に就任したばかりだが、新しい執行体制もでき、『熱い心と冷たい頭を持って』を心にがんばっています」と述べられました。

休憩をはさんで、議長に山川恒雄幹事を選出し議事に入りました。

第1号議案の活動報告を寺川代表、第2号議案の決算報告及び監査報告を嘉田修平会計担当者が行ない、特に意見はなく拍手で承認されました。

第3号議案の活動方針を寺川代表、2008年度予算案を嘉田会計担当者が行ない、質疑の中では、予算に入っていない選挙費用はどうするのか、第2期嘉田県政を目指すは入れないほうが良い、いや、入れておくべき、調査研究費が少ない、政策勉強が大事、政策チームは活動できているか、RD問題はマニフェストを守るのか、政策協定に反している推薦者には辞職勧告すべきでは、など質問と意見が出されましたが、寺川代表は、マニフェストを守りそれぞれの意見を反映できるようにしていくと話し、原案どおり拍手で可決しました。

この後、組織強化と政策能力を高めるため、びわこねっとの県議5人を幹事にするなどの役員改選を行ない、別紙の新役員が全員承認されました。

閉会あいさつは、新副代表の津田厚弘氏が「かだ由紀子と歩む会」と協力して頑張ることを述べ、16：30閉会しました。

出席者は嘉田知事と講師の宮内氏を除いて55名で、63名から会費納入いただきました。